

とねまち 議会だより

あなたと議会を結ぶ広報誌



春の河川敷

光龍会 織田 茂雄氏 作

3月定例会

No. 126

2014.5.16

平成26年度予算	2
平成26年第1回議会定例会の議決等結果	4
平成26年第1回議会定例会 議案概要	6
一般会計・特別会計予算審査特別委員会	8
生活道路確保に関する請願	10
町政のここが聞きたい（一般質問）	11
第3回議会報告会	14
町議会の役割と仕組み	15
利根町議会日誌（平成26年1・2・3月）	16
お知らせ	

3月定例会

平成26年度 予算を可決

◆全会計◆
97億7495万円

◆一般会計予算◆
54億7203万2千円

全会計

会計名	予算額(千円)	
一般会計	5,472,032	
特別会計	国民健康保険(事業)	2,336,056
	国民健康保険(施設)	100,229
	公共下水道事業	253,625
	町営霊園事業	5,400
	介護保険	1,279,697
	介護サービス事業	8,018
	後期高齢者医療	319,893
合計	9,774,950	

一般会計 歳入

項目	金額(千円)
町税	1,308,889
地方譲与税	101,000
利子割交付金	4,100
配当割交付金	8,000
株式等譲渡所得割交付金	500
地方消費税交付金	152,000
自動車取得税交付金	21,000
地方特例交付金	10,000
地方交付税	1,653,000
交通安全対策特別交付金	2,106
分担金及び負担金	54,838
使用料及び手数料	39,034
国庫支出金	516,951
県支出金	299,198
財産収入	20,984
寄附金	2
繰入金	648,664
繰越金	100,000
諸収入	70,066
町債	461,700
合計	5,472,032

一般会計 歳出 (目的別費用)

項目	金額(千円)	比率(%)
議会費	97,915	1.8
総務費	819,118	15.0
民生費	1,654,610	30.2
衛生費	504,781	9.2
農林水産業費	284,910	5.2
商工費	23,777	0.4
土木費	446,424	8.2
消防費	362,410	6.6
教育費	593,475	10.8
公債費	413,109	7.6
諸支出金	194,803	3.6
災害復旧費	71,700	1.3
予備費	5,000	0.1
合計	5,472,032	100.0

平成26年度 一般会計歳出予算 目的別性質別内訳

(単位：千円)

目的別	性質別	義務的経費			投資的経費		物件費			その他経費				合計	
		人件費	扶助費	公債費	建設事業費	その他投資的経費	需用費	委託料	その他物件費	維持補修費	補助金	交付金	繰出金		その他
1	議会費	89,567					1,723	2,800	2,818			720		287	97,915
2	総務費	533,064			34,067		37,111	87,081	95,097	50	5,950			26,698	819,118
3	民生費	176,705	795,317		1,286		8,712	29,132	32,701		24,481		501,534	84,742	1,654,610
4	衛生費	78,365	726		350	24,204	13,305	113,963	11,461		4,430	79		257,898	504,781
5	農林水産業費	65,123		15,077			952	6,820	3,131		27,117	40		166,650	284,910
6	商工費	9,370					648		37		7,080			6,642	23,777
7	土木費	77,383			254,027		4,319	4,776	2,582	54,254			47,303	1,780	446,424
8	消防費	11,814			51,723		11,210	2,973	7,817		100			276,773	362,410
9	教育費	249,956	29,416		80,500		87,151	44,589	76,959	4,000	4,358			16,546	593,475
10	公債費			413,109											413,109
11	諸支出金												50	194,753	194,803
12	災害復旧費													71,700	71,700
13	予備費													5,000	5,000
	合計	1,291,347	825,459	428,186	421,953	24,204	165,131	292,134	232,603	58,304	73,516	839	548,887	1,109,469	5,472,032

平成26年第1回 議会定例会の議決等結果 (町長提出議案)

会 期 平成26年3月4日(火)～3月19日(水) 実質審議日数：10日間
審議議案 町長提出議案20件

件 名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別											
		賛	反	石	新	花	船	守	坂	白	高	今	五	若	井
		成	対	山	井	嶋	川	谷	本	旗	橋	井	嵐	泉	原
利根町特別職の職員で非常勤のもの の報酬及び費用弁償に関する条例の 一部を改正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
利根町土地開発基金条例を廃止する 条例	原案可決	8	3	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	—
	討論													反	
利根町社会教育委員に関する条例の 一部を改正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
利根町企業立地促進条例の一部を改 正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
利根町都市公園の設置及び管理に関 する条例の一部を改正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成25年度利根町一般会計補正予 算(第8号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成25年度利根町国民健康保険特 別会計補正予算(第3号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成25年度利根町公共下水道事業 特別会計補正予算(第3号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成25年度利根町介護保険特別会 計補正予算(第3号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成25年度利根町後期高齢者医療 特別会計補正予算(第3号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

件名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別												
		賛	反	石	新	花	船	守	坂	白	高	今	五	若	井	
		成	対	山	井	嶋	川	谷	本	旗	橋	井	嵐	泉	原	
町長提出議案	利根町教育委員会委員の任命について	同意	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	龍ヶ崎市の公の施設を本町住民の使用に供させることに関する議決事件の変更について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	利根町民すこやか交流センターの指定管理者の指定について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成26年度利根町一般会計予算	原案可決	10	1	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—
		討論								反						
	平成26年度利根町国民健康保険特別会計予算	原案可決	10	1	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—
		討論								反						
	平成26年度利根町公共下水道事業特別会計予算	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成26年度利根町営霊園事業特別会計予算	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成26年度利根町介護保険特別会計予算	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成26年度利根町介護サービス事業特別会計予算	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
平成26年度利根町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議員提案	利根町議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	10	1	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—
		討論			賛					反						
請願	生活道路確保に関する請願	不採択	3	8	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	
		討論			賛						賛				賛	

「○」は賛成、「×」は反対、「賛」は賛成討論、「反」は反対討論を表します。

平成26年第1回 議会定例会 議案概要

利根町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 …………… 【可 決】

利根町教育相談員については、現在、日額により報酬が支給されている。当該報酬金額は4時間を目安に設定されているが、実質的な勤務時間と比較し大きな乖離が生じていること並びに近隣市町村と報酬金額の均衡を図るため、1時間当たりの報酬に改めるものです。

利根町土地開発基金条例を廃止する条例 …………… 【可 決】

公共用地の円滑な取得を目的に設置されたが、所期の目的を達成したため、土地開発基金を廃止するものです。

利根町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例 …………… 【可 決】

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律（地域主権改革一括法）による社会教育法の改正に伴い、これまで同法で定められていた社会教育委員の委嘱の基準を定めるものです。

利根町企業立地促進条例の一部を改正する条例 …………… 【可 決】

企業立地の促進に必要な奨励措置を5年間延長することで、産業の振興及び雇用の創出を図る必要があるため、本条例の有効期限を改めるものです。

利根町都市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 …… 【可 決】

利根緑地運動公園内の多目的広場及び陸上競技場は、現在、緑地として管理していることから、有料公園施設からこれを除外するものです。

平成25年度利根町一般会計補正予算（第8号） …………… 【可 決】

予算額に歳入歳出それぞれ1億4372万8千円を減額し、総額53億5390万8千円となりました。歳入の主なものは、地方交付税202万2千円の増額、基金繰入金8709万1千円及び町債4640万円の減額などであり、歳出の主なものは、保育所補助金事業及びすこやか保育応援事業110万7千円の増額と選挙費1546万4千円及び都市再生整備計画事業6127万2千円の減額などです。

平成25年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） …………… 【可 決】

予算額に歳入歳出それぞれ3230万3千円を追加し、総額25億367万円となりました。歳入の主なものは財政調整基金からの繰入金で、歳出の主なものは一般被保険者療養給付費などです。

平成25年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号） ……【可 決】

予算額に歳入歳出それぞれ2649万1千円を減額し、総額3億5100万1千円となりました。歳入の主なものは財政調整基金繰入金の減額で、歳出の主なものは下水道整備費及び維持管理事務費などの減額です。

平成25年度利根町介護保険特別会計補正予算（第3号） ……【可 決】

予算額に歳入歳出それぞれ2004万4千円を追加し、総額13億49万7千円となりました。歳入の主なものは介護保険料で、歳出の主なものは居宅介護サービス給付費などです。

平成25年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） ……【可 決】

予算額に歳入歳出それぞれ429万1千円を追加し、総額3億2190万8千円となりました。歳入は後期高齢者医療保険料で、歳出は後期高齢者医療広域連合納付金などです。

利根町教育委員会委員の任命について ……【同 意】

利根町教育委員会の委員を任命するものです。

龍ヶ崎市の公の施設を本町住民の使用に供させることに関する議決事件の変更について ……【可 決】

龍ヶ崎市と締結している「公の施設相互利用に関する協定書」における相互に利用できる施設のうち、龍ヶ崎市及び利根町の施設の変更に伴い、協定書の一部を改めるものです。

利根町民すこやか交流センターの指定管理者の指定について ……【可 決】

利根町民すこやか交流センター条例第11条の規定により、指定管理者による管理を行わせるためのものです。

利根町議会委員会条例の一部を改正する各例 ……【可 決】

組織・機構の見直しに伴い利根町課等設置条例が改正されたことから、総務産業建設常任委員会が所管する課等を改めるものです。



人 事	利根町教育委員会委員の任命について
	住 所 利根町大字立木2023番地
	氏 名 木村 矩男
案 件	任 期 平成26年4月1日から平成30年3月31日

一般会計・特別会計予算審査特別委員会

予算審査特別委員会委員長 若泉 昌寿 報告

審査結果

平成26年度利根町一般会計予算並びに6つの特別会計、国民健康保険（事業勘定、施設勘定）、公共下水道事業、町営霊園事業、介護保険、介護サービス、後期高齢者医療の予算案について4日間にわたり委員11名と町長、教育長、担当課長及び担当職員の出席を求め、平成26年度予算が利根町民にとって、毎日の生活が安定して明るく住める町になるよう、議員一人ひとりが予算案に対し質疑・意見等を述べ慎重に審査しました。

その結果、一般会計予算は、原案を賛成8、反対2の賛成多数で可決、国民健康保険特別会計予算については賛成9、反対1の賛成多数で可決し、その他の特別会計予算は賛成全員で可決しました。

付託番号	議案番号	件名	審査結果
第1号	第14号	平成26年度利根町一般会計予算	原案可決
第2号	第15号	平成26年度利根町国民健康保険特別会計予算	原案可決
第3号	第16号	平成26年度利根町公共下水道事業特別会計予算	原案可決
第4号	第17号	平成26年度利根町営霊園事業特別会計予算	原案可決
第5号	第18号	平成26年度利根町介護保険特別会計予算	原案可決
第6号	第19号	平成26年度利根町介護サービス事業特別会計予算	原案可決
第7号	第20号	平成26年度利根町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決

審査経過

26年度の歳入歳出予算は54億7203万円で前年度より3億4442万円の増額予算です。主要事業につきましては、利根北部地区基盤整備事業（157ha）6580万円、街路灯改修工事1034万円、各小学校建設事業2755万円、中学校大規模改造工事委託1951万円、災害復旧工事費で、町道1435号線・203号線・2225号線・215号線の復旧工事7170万円です。新規事業につきましては、臨時福祉給付金事業で3歳児未満に1万5千円、3歳から小学校修了までは1万円、中学生1万円で計2億2660万円、その他、消防ポンプ自動車を677万円で2台購入し、1分団及び4分団に配置されます。

4日間の審査に対し、委員からは町税の滞納金について滞納者が多いので収納率をもっと上げるよう努力すべき、また、コミュニティセンター指定管理者の選定について納得できない、図書館で働く町職員の人数は多すぎるのではないかと、学校給食で使う電気代、燃料費は保護者が負担すべきではないかなど、そのほかにも多くの活発な質疑・意見等があり、執行部に対し26年度予算が無駄なく使われるよう要望しました。

討 論 …………… 今回上程された議案に対し、下記の討論がありました。

【町長提出議案】

〈利根町土地開発基金条例を廃止する条例〉

反対討論 若泉議員

私は、利根町土地開発基金条例を廃止することに反対の討論を行います。町は廃止する理由として、過去10年間使っていないこと、また、町内小中学校の大規模改造とエアコン設置の財源に充てるとの事だが、町の財源は年々厳しくなるばかりだ。今後企業誘致、また、兼松所有の土地開発等1日も早く何とかしなければならない。そのような事を考えるならば、この基金は廃止せず有効活用すべき。

〈平成26年度一般会計予算〉

反対討論 白旗議員

平成26年度一般会計予算案について、次の4点で反対します。

1. 産業の振興策、町づくり体制の強化、教育内容の充実への政策に乏しく、予算も不足。
2. 歳入面では、町税の滞納対策や受益者負担の適正化等、自主財源確保の努力が不十分。
3. 歳出面では、地方自治法第2条のいう「最小の経費で最大の効果」実現の努力が不足。
4. 平成26年度固有の問題として、①土地開発基金約1億9千4百万円の取崩しと今後の用途の決め方、②布川地区コミュニティセンター管理委託費用に反対。

〈平成26年度国民健康保険特別会計予算〉

反対討論 白旗議員

国民皆保険制度が存亡の危機にあるとき、その一翼を担う国保の保険料を一部住民を対象に減税（資産割分減税）することを意図するこの予算案に私は反対します。

昨年の担当課の資料によると、全町約6,800世帯のうち、減税対象は多くて2,200世帯で、全体の約1/3であり、約2/3の世帯は減税にならない。これだけの減税をするのなら、この金額を国保の事業運営のさらなる資金にするか、他の資金にすべきと考える。以上の理由により、私はこの予算案に反対する。

【議員提出議案】

〈利根町議会委員会条例の一部を改正する条例〉

反対討論 白旗議員

私はまちづくり推進課を廃止する議案に反対を表明しました。町づくり推進がきわめて多面的、総合的な施策であるにもかかわらず、町有地利活用の仕事が終わったということで担当課を廃止することに反対だからです。

したがって、担当課の廃止を肯定する手続きであるこの条例の改正案に反対します。

賛成討論 石山議員

私は、まちづくり推進課を廃止する議案に反対しました。したがって、この議案に対しては積極的に署名をしませんでしたが、まちづくり推進課を廃止する議案は可決されましたので、これに係る委員会条例の一部を改正する条例には賛成します。

生活道路確保に関する請願

請願者 久保田 繁 他176名
紹介議員 白旗 修・石山 肖子

【請願趣旨】

これまで約35年間住民の生活道路（住民の行き来、買物の道路・旧布川小学校校庭への行き来等）として、使用してきた道路が、日本ウェルネススポーツ大学（以下大学と略記）へ、賃貸借契約をしたことにより平成24年5月から、閉鎖され通行不能となりました。

これにより住民は大変な不便を強いられています。従来通りの生活道路として使用できるようにして下さい。

【請願理由】

住民側は、従来通り、住民が身近に行き来でき、さらに高齢化に伴い遠回りをしないで、より近くを通れる生活道路を求めています。

これまでに生活道路（歩行者専用通路）の確保として、町へ3回の要望書の提出と町長及び大学側へのお願いをして来ましたが、いまだ解決にいたっておりません。

※場所

旧布川小学校プール西側駐車場（現日本ウェルネススポーツ大学第2キャンパス駐車場）この駐車場と隣家の垣根沿いに巾約1.5m長さ約50mの歩行者専用通路の設置を要望

【採決結果】

請願は、総務産業建設常任委員会へ付託された。総務産業建設常任委員会で慎重に審査され、3月19日の本会議で委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があり、賛成少数により不採択となった。

討論

賛成討論

白旗議員

従来使ってきた生活道路（歩行者用通路）を使えるようにしてほしいという要望は、次の理由で極めて妥当と考え、私は請願を支持します。

1. 従来の生活道路封鎖による不便は極めて大きい。とくに高齢者など身体の不自由な人が増えつつある現在では、道路封鎖は切実な問題である。
2. タイケン学園も町会の要望に応じる姿勢でいる。歩行者用通路の設置は大学にとっても車や歩行者の安全の上でメリットがあると考えます。
3. 町会の要望に応えるための町の支出も極めて少ない。

賛成討論

石山議員

布川台地区は旧布川小学校の施設を核として、従来から地域コミュニティの拠点としての機能を果たしていました。徒歩による人の動きが促す防災の機能、定住化を促進する機能を考え、この請願について賛成します。

問 買い物弱者支援対策について問う

答 町の現状にあった方法で推進したい

船川京子議員

問 住んでいる地域で、食料品はじめ日常の買い物に困難を感じている、買い物弱者と言われる人たちが、全国的に急増しています。地域によってはその深刻度は深く、今後も更に増えていくと予測されています。町民の方からも、買い物に対する不安や心配の声は大変多く聞かれ、その声は今後ますます大きくなるのではないかと考えます。町として、どのような対応をされるのかお伺い致します。

答 対策として、店舗のない地区に新たな店舗を出店していただく方法や、宅配サービスまたコミュニティバスや乗り合いタクシーによる送迎が考えられます。利根町の地域性や現状に合った方法を検討し、流通業者や商工会・農業組合等と連携するなど、買い物弱者対策を推進していきたいと考えております。

問 結婚歴があり死別や離婚によってひとり親となった女性は、寡婦控除が受けられ、所得税を納める時に軽減されます。しかし未婚のひとり親家庭の場合は、生活実態は同じでも、寡婦控除は受けられません。控除制度を変えるためには、税法改正が必要となりますが、保育料においては各自治体で寡婦控除のみなし適用を調整していただくことはできるのではないかと思います。町として寡婦控除のみなし適用について、どのようなお考えをお持ちなのかお伺い致します。

答 所得税法上の寡婦控除がない未婚によるひとり親に対しましては、寡婦控除のみなし適用を反映していく余地があるものと考えているところでございます。

問 町内の人材活用を唱えなぜ町外業者を指定

答 町外業者の委託料が安く実績があるから

白旗

修議員

問 町は基本計画の中でも町内の人材を活用するとしている。布川地区コミュニティセンターの指定管理者に、町内の応募2団体を排して、他市の業者を選ぶのは施策が一貫していないのではないか。

答 町の基本計画と指定管理者の選定は別々に考えて欲しい。

問 指定管理者の応募申請書には、審査基準に「資力と経験」が入っていないのに、議会提出資料には入っている。町内の2団体も応募したが、町外の業者を選んだのは「資力と経験」を評価したのか。

答 総合的な判断の上に、建物のメンテナンスの実績なども加味した。

問 申請時に示していない基準を無断で追加するのはいけないのではないか。(これに対する回答なし。)

次に、2団体と1企業が応募しているの

に、議会には1企業の資料しか見せていない。これで議会は判断できるか。

答 業者選定は一般行政事務であり、議会の承認は必要ない。議会に提案したのは、町直営と比較検討してもらうためだ。

問 役所の理屈はそうかもしれないが、常識的には、3者の比較検討を求めるものだ。先進的な自治体はそうしている。

次に、応募者が提出した申請書の数字と選定委員会が検討した資料の数字が大きく違うのはなぜか。

答 町の2団体に記入漏れがあったからだ。

問 その2団体は指定どおり記入したと言っている。記入漏れがあったとしても、申請者に断りなく追加記入することは許せることか。

答 それは行政のミスだったかも知れない。

一般質問 町政のここが聞きたい

問 日本ウェルネススポーツ大学との連携は

答 町と大学と相互交流を図る協定書を締結 **五十嵐 辰 雄 議員**

問 日本ウェルネススポーツ大学と利根町との連携については、協定書を締結しているが、活動の実態を伺います。

答 平成24年8月1日、利根町と日本ウェルネススポーツ大学とは、利根町の活性化と大学教育の向上を図り、相互の発展を目指す連携に関する協定書を、災害時に大学の施設を利用できる避難所施設利用に関する協定書を締結してある。

毎年8月に実施する納涼花火大会で、オープニングアトラクションに参加、10月に開催した町民運動会に参加、11月には大学公開講座を開催した。更に11月、12月には小学校で小学生と大学生が交流した。バレーボール教室など新たな事業が行われ、町民と大学との多様な交流が活発に展開されるようにします。

問 義務教育施設の整備改善は緊急の事業

問 高齢者の健康づくりは現状で良いのか

答 高齢者保健福祉計画を策定している **若 泉 昌 寿 議員**

問 利根町は、茨城県内で高齢化率が大字町に次いで2番目に高く、今後もますます高齢者が増加することは間違いない。現在、町内ではゲートボール協会会員50名、グラウンドゴルフ協会会員70名の方々が活動し、老人クラブでは、輪投げを楽しんでいる。高齢者の方々の健康づくりのため町が積極的に前に出て、月に1回程度それぞれの大会を開催してはどうか。各団体の会長・役員の方々は、最大の協力はすると言っている。

答 高齢化率は大字町に次いで2番目だが、介護を必要とする方は、県内で一番低い方である。町では、フリフリグッパを町内3ヶ所で、シルバーリハビリ体操を町内各所で開催し、年間延べ13,390人が参加した。また、国保カップゲートボール大会や交通安全ゲートボール大会を開催、老連（老人クラブ連合会）では、輪投げ大

として財源を確保し計画年次を繰り上げ実施しなければならない。布川小、利根中の校舎大規模改造と空調機設置並びに文小、文間小の空調機設置事業については、平成26年度予算に設計委託料が計上してある。義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律により施設整備計画の公表を義務化されているので、公表の時期はいつになるのか。

答 校舎の大規模改造並びに空調機設置事業は、いずれも平成26年度から27年度事業として実施計画をしている。平成26年度にはこれら全ての事業に対して、施設整備計画を作成し、文部科学省に提出するとともに実施設計の事業委託を行い、平成27年度において全事業を施行、完了する計画です。

文部科学省に提出し、速やかに公表する予定です。

会等を年1回開催している。さらに、健康づくりとね21を策定し、生活習慣病予防、介護予防等に取り組んでいるので必要ない。

問 老連では、年間を通じて多くの会員の方々が親睦を図るため頑張っているが、入会できる対象者は7,841名に対し、会員数は934名と少ない。原因は色々考えられるが、町は積極的に努力し、老連を活発にすべきと思うが。

答 老連、単位老人クラブには補助金を支出している。基本的には老連が主体で活動しており、行政はそれを支援している。町から老連へ入るように言っても、個人個人の考えがある。以前、敬老会は1日2回に分けて開催していたが、今は1回でも満席にならない。これは個人の意識の変化と考えている。

問 いじめは無くなりましたか

答 多様な個性あり根絶は難しい

守 谷 貞 明 議員

問 利根中学校でのいじめは無くなりましたか。また、無くすために教育委員会ではどのような対応をされましたか。

答 教育長から個々の事案について報告があり、教育委員会の各委員が其々の意見を出した。いじめられた生徒の立場に立ち、当事者と個別面談をおこない、事情を確認したうえで適切に指導している。

問 それでも、まだいじめが継続的にあるとのことですが、どこに問題があると考えていますか。

答 個性の違う子供達が集まり、多様性の中で意見の食い違いが生まれ、日常生活の中で出てくると考えています。

問 カナダのある高校では、生徒全員を講堂に集め、いじめられた子、いじめた

子、両方経験した子、の3つのグループに分け、先生を交えて徹底的に議論。その際、bully is a crime「いじめは犯罪だ。」をキーワードとして話し合った結果、いじめが激減したそうですが、被害者、加害者、保護者、教師、教育委員会等の関係者が集まり、徹底的に議論するような場を設けるよう学校に指導していますか。

答 当然、両親、時には本人を呼んで教師、校長等が話し合いを行っています。また、事務局に対しては、教育相談員の充実を図るよう指示しています。

問 4月には入学式がおこなわれ、新入生を迎え新学期が始まります。子供達が安心して楽しく学べる環境を整えて戴きたい。

答 そのような方向で頑張っています。

問 協働のまちづくりの推進の現状と課題は

答 地域活動団体と連携・支援していく

石 山 肖 子 議員

問 第4次利根町総合振興計画4期基本計画の「町民参加によるまちづくりの推進」において、地域活動を推進するリーダーの育成という課題にどのように取り組んでいるか。町民活動情報サイト「とねっと」の活用状況と、パブリックコメント制度の方針は。

答 地域活動団体などと連携して活動を支援していく中で、リーダーにふさわしい人材が育成されてくると考えている。4期基本計画審議会、行政改革懇談会、男女共同参画の計画の中に若い方々に入っている。また、協働のまちづくりの推進のためのガイドラインを作成中であり、引き続き企画財政課で完成を目指す。龍ヶ崎市の事例を参考に、公共施設里親制度・ワークショップを取り入れた、たたき台を作っているところである。

町民活動情報サイト「とねっと」には、

88団体が登録し、会員3400名が活発に活動を行っており、定期的にアンケートをとって使いやすい形にしていきたい。

利根町地域防災計画修正案に対するパブリックコメントは、3名の方から計17件の意見があった。パブリックコメントの統一した基準が現在ないので、実施要綱等を策定している段階である。

問 県では、視覚と聴覚双方に障害を持つ方々への支援として、盲ろう者への通訳介助などの支援基準が任意から必須事業に位置づけられたが、利根町ではどのように盲ろう者を把握・対応しているか。

答 当町では身体障害者手帳所持の人数で把握しており、平成26年2月現在で視覚・視聴両方の障害を持つ方は1名である。

問 有機農業の推進について

答 有機農業の推進をしていきたい

花 嶋 美清雄 議員

問 今後、価格競争などから大規模農業化が見込まれますが、環境への影響を懸念しています。

そこで、有機農業を通じて、生態系を改善し、次世代の子供たちに豊かな自然環境を残せるなどの期待がありますが、町での推進体制と今後の対応を伺います。

答 農薬については、残留農薬が土壌や大気、河川等に流れ出し、多種多様な生態系が破壊されます。また、化学肥料についても必要以上に大量に使用すると、土中の微生物が失われ、生態系が崩れ土の保水力や保肥力を失います。

そのため、町では、茨城県有機農業推進計画に基づき、エコファーマーの認定拡大や、環境保全型農業直接支援事業の推進をしていきたいと考えています。

現在、利根町においては、有機農業の担い手であるエコファーマーの認定者は、7

名で、少ない気がしますが、推進においての問題点として、有機農業は、収量が少ない、労力がかかる結果、採算性が合わない。また、消費者の有機農業に対する理解も少ないことが挙げられます。

問 食の安全という観点から利根町産の有機作物を、学校給食などに提供することについて伺います。

答 有機作物については価格が高く、給食費に跳ね返ってくることから、現状では、少し難しいと考えています。

利根町産の農産物で、一番学校で仕入れているのは、JA竜ヶ崎市からのお米ですが、エコファーマーの方々と直接契約して、仕入れるという考えは現在なく、今後も、利根町産のお米を供出しているJA竜ヶ崎市のものを仕入れていく考えです。

議 会 報 告 会

当議会では、平成23年に制定した議会基本条例に基づく議会報告会を4月19日（土）に利根町公民館多目的ホールに於いて開催いたしました。

この議会基本条例は、町民に対し開かれた議会づくりを目指すことを目的としており、その一環として、町民の方の声を町政に反映し、誰もが安心して豊かに生活できる元気なまちづくりを進めるため、議会報告会を開催しております。

当日は35名の参加者があり、平成25年度議案の審議経過と結果の報告を行いました。



参加された方々から、詳細な審議経過説明を求めるものや議会に対するご意見・ご提言及び行政に対する要望等をいただきました。

これらの貴重なご意見などについては、議員全員で再認識するとともに、行政に対するご意見は執行部に対しお伝えしていきたいと思っております。また、議会に対するご提言については、それを真摯に受け止めさらなる議会改革に邁進していく所存です。

一 町議会の役割と仕組み

【町議会の役割】

地方自治とは、その地域の住民がその地域の行政を自分で考え、自分達の手で行っていくことです。しかし、住民全員が集まって行うことは困難ですので、代表者を選びます。この代表者が集まって住民の意思を決定する機関が議会です。

町議会は、町民の皆さんの要望や意見を反映させていく使命を背負っています。

◆町議会の仕事

＜議決＞ 町政を進める上で、重要な案件については議会の決定が必要です。これを「議決」といいます。条例の制定、改正、廃止、予算の決定、決算の認定、金額の多い契約の締結などの重要な事項について議決します。

＜町政のチェック＞ 町の仕事が正しく行われているかどうか、事務の内容を検査・調査したり、監査委員に監査を求めたりするなど、町民の代表として町政を監視します。

＜選挙と同意＞ 町議会の議長、副議長のほか、選挙管理委員などを選挙します。また、監査委員、教育委員など、重要な地位に就く人を町長が選任・任命する場合には、議会の同意が必要です。

＜請願・陳情の受理＞ 議会に提出された請願や陳情を受理、審査し、議会として採択・不採択の意思表示をします。

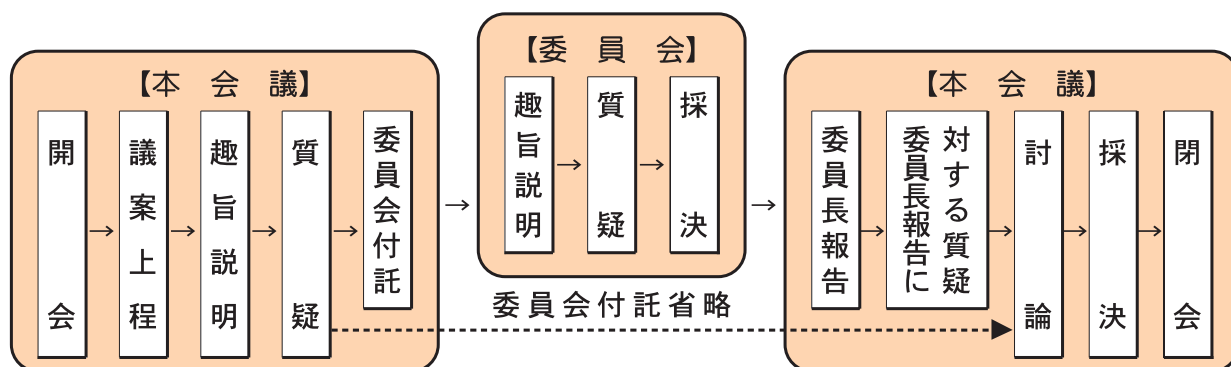
＜意見書の提出＞ 町の公益に関することについて、その実現を図るため、国会や関係機関などに意見書を提出します。

【町議会の仕組み】

町議会は、毎年3月、6月、9月、12月に開かれています。これを定例会といいます。そのほか必要のあるとき、特定の事件に限ってこれを審議するとき召集される会議として臨時会があります。

このように、議員全員が議場に集まって会議を行うのが本会議です。

◆定例会の流れ



◆委員会活動

議会の最終的な意思決定は本会議で行われますが、この本会議で議決する前の審査機関として、委員会が設けられています。

このような委員会制度をとるのは、町の仕事の範囲が広く、その内容も複雑になっているため、少人数で専門的に審査を行ったほうが能率もよく、より深く論議できるからです。

委員会には常任委員会、議会運営委員会、特別委員会があります。常任委員会は2つあり、それぞれの委員会に関係する議案や請願・陳情などを審査します。

議会運営委員会は、議会が公正円滑に運営されるように話し合いを行い、議長の諮問に応じるほか、議案や請願・陳情などを審査します。また、特別委員会は必要に応じて設置されます。

利根町議会日誌

(平成26年1・2・3月)

月	日	曜日	活動内容
1	11	土	平成26年利根町消防出初式
	12	日	平成25年度成人式典
	16	木	平成25年度県南町村負担金審議委員会
	17	金	広報編集委員会
	22	水	利根町議会視察研修(24日まで)
	27	月	全員協議会
	"	"	利根町シャープ太陽光発電所竣工式
29	水	平成26年茨城県国民健康保険運営協議会長会定期総会	
"	"	平成26年第1回茨城県町村長・議長合同会議定例会	
2	4	火	平成25年度第2回利根町防災会議
	13	木	広報編集委員会
	"	"	国民健康保険運営協議会
	14	金	平成26年第1回茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会
	18	火	平成26年度利根町予算(案)内示会
	"	"	人権問題講演会
	"	"	利根町教育研究会研究発表会
	19	水	平成25年度町村議会議員自治研究会
"	"	平成26年第1回茨城県南水道企業団議会定例会	

月	日	曜日	活動内容
2	20	木	平成26年第1回稲敷地方広域市町村圏事務組合議会定例会
	21	金	平成25年度第3回利根町防災会議
	24	月	平成26年第1回龍ヶ崎地方塵芥処理組合議会定例会
	25	火	議会運営委員会
	"	"	平成26年第1回龍ヶ崎地方衛生組合議会定例会
27	木	茨城県稲敷地方航空騒音公害対策協議会	
3	4	火	平成26年第1回定例議会(19日まで)
	12	水	利根中学校卒業式
	20	木	管内小学校卒業式
	24	月	日本ウェルネススポーツ大学年度報告会
	25	火	平成25年度利根町高齢者保健福祉・介護保険運営協議会
	27	木	平成25年度利根町社会福祉協議会第3回理事会
	28	金	高齢者介護予防ボランティア(シルバーリハビリ体操指導士)による体操普及活動プログラムの評価にかかる質問紙調査結果報告会

お知らせ

町議会を傍聴しましょう！

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政の実態を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑し、審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお出かけください。

今回の3月定例議会の傍聴者は延べ75名でした。

次回の定例議会は6月2日(月)から開催予定です。傍聴の予約は不要です。

町議会の詳細は議会会議録で！

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は、「利根町議会会議録」をご利用ください。

議会会議録は、町立図書館と役場1階エレベーター前の資料閲覧コーナーにあります。

利根町ホームページ(<http://www.town.tone.ibaraki.jp/>)でも見られます。

発行/利根町議会・議会広報編集委員会

〒300-1696 茨城県北相馬郡利根町布川841-1

T E L 0297-68-2211 F A X 0297-68-7990

発行責任者：利根町議会議長 井原 正光

編集担当：今井 利和/新井 邦弘